

# 安心院地区まちづくり協議会だより

「みんなで築こう！ 心安らぎ 輝くまち安心院」

第13号 平成26年7月  
発行 安心院地区まちづくり協議会  
事務局 安心院地区公民館内  
電話 0978-58-3000  
<http://www.ajimu-machikyo.com>

## 本年度第一回目の 美化活動開催

6月15日(日)環境安心部会企画による、本年度第一回目の美化活動が開催されました。

当日は天気も良く、農繁期にも拘らず50名近い地域の方々の参加協力が得られました。今回、中でも地域にとって喜ばしい事は、3歳の幼児から小中学生、それに80歳を超えられた高齢者の方の参加があったと云う事です。この様に幅広い年齢層の参加協力が得られると云う事は、自分達の地域の事で、自分達で出来る事は、自分達で解決しようとする意識の表れではないでしょうか。

ところで一方、美化活動の集合場所が中央公民館前にしているので、どうしても参加出来ないと言う人達の声が多く聞かれます。この様に、中央公民館まで行けないが、美化活動に参加協力したいと云われる方は当日、ご自身の地域の幹線道路沿線のゴミ拾いに参加して頂きたいと思えます。そうすれば、今より随分多くの方々の参加が得られ、地域がより綺麗になり、清潔で快適な暮らしが出来るのではないのでしょうか。参加宜しくお願い申し上げます。



集合風景



最高齢と最年少参加者

## 安小「教育の日」開催

6月13日(金)10:30から安小「教育の日」として、オープン戦(運動会前哨戦)が開催されました。多くの父兄の方が応援に来られ、我子や孫に声援を送っていました。教育文化部会は、本年度も小中高一貫教育への関わりの一環としまして「教育の日」、「研究会」、「学校行事」等に地域の方が少しでも多く参加して頂ける様に参加案内を行って行きます。是非、学校へ足をお運び下さい。



# 安心院地区住民の

## 皆様へお願い

盛夏の候、安心院地区住民(まちづくり協議会会員)の皆様にかかれましては、ますますご健勝の事とお慶び申し上げます。

また、日頃より協議会に対し、ご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、我安心院地区はご多分に漏れず、過疎化と少子高齢化が進み、個人や地域住民や集落のみの力だけでは解決出来ない種々問題が増えて来ています。そこで、地域住民と行政が共に力を合わせ、協働のまちづくりを目指す目的で、約二年半前に地域コミュニティ組織「まちづくり協議会」を設立しました。協議会は4部会から構成され、地域住民の方々と一緒に、地域に密着した種々な活動を行っています。

ところで、協議会は現在、宇佐市からの交付金で運営されていますが、将来的には交付金は打ち切られてしまいます。それで、今後、協議会活動を続けて行くには、協議会独自の自己資金を確保して行かねばなりません。その一環と致しまして、安心院地区出身で、宇佐市以外に在住して居られる方々に「ふるさと応援寄附金」【ふるさと納税】のご協力をお願いしています。金額は、

いくらかでも結構ですので、宇佐市在住以外の親戚、友人、知人等の方々に、「ふるさと応援寄附金」を「安心院地区まちづくり協議会」へ協力して頂ける様に勧めて頂きたく、また、そういう方々の情報提供も併せてお願い申し上げます。

そして、「ふるさと応援寄附金」の詳しい内容につきましては、「宇佐市」や「まちづくり協議会」のホームページに掲載しています。是非ご協力宜しくお願い申し上げます。

### 四部会合同あいさつ・

### 見守り交通安全運動

7月1日(火)、4部会合同あいさつ・見守り・交通安全指導が各担当交差点で開催されました。当日は、協議会で新しく作製した法被を着用しての運動でした。少しでも涼しく快適に活動出来ればと思っております。また、今後、担当当番になって居られる部会員の皆様、指導協力宜しくお願い致します。



## まちづくり懇話会開催

7月2日(水)午後7時より文化会館に於いて、安心院中学校区のまちづくり懇話会が開催されました。

当日は、市長、副市長、教育長並びに各部長の出席の下、自治基本条例、第二次総合計画の初案、並びに市政の進捗状況について各担当部長よりの説明の後、

出席者と市側とで意見交換が行われました。色んな要望や質問等が活発に交わされましたが、残念な事は出席者が非常に少なかつたと云う事です。

